

砂防 メール かごっま

発行：鹿児島県土木部砂防課

第36号 H26.8



平成26年度砂防関係事業当初予算

県では、土砂災害から住民の生命・財産を守り、県土を保全し、安全で豊かな地域づくりを進めるため、土砂災害対策を推進しています。平成26年度は、H23年の梅雨前線豪雨や奄美地方における集中豪雨などで被災した箇所の抜本的対策工事、災害時要援護者関連施設や重要交通網を保全する土砂災害防止施設の整備、土砂災害警戒避難体制を支援する防災情報の提供などのソフト対策を重点的に推進します。

(百万円)

	平成25年度	平成26年度	対前年度比
公共事業	10,640	10,571	0.99
砂防事業	5,869	6,210	1.06
急傾斜事業	2,284	2,543	1.11
地すべり事業	898	548	0.61
情報基盤	920	520	0.57
基礎調査	669	750	1.12
県単公共事業	582	582	1.00
砂防関係事業費	11,222	11,153	0.99

※災害関連事業費・砂防管理事業費は除く

近年の砂防関係事業当初予算の推移



平成26年度地区土砂災害防止対策連絡調整会の開催

県では、土砂災害に係る警戒避難体制の整備促進を図るため、県内各地区で年1回以上、地区土砂災害防止対策連絡調整会を開催しています。

今年度も出水期を前に土砂災害の警戒避難に関する認識を各所属間で共有するため、4月中旬～5月末にかけて、県内10地区で地区土砂災害防止対策連絡調整会を開催しました。

各市町村及び県出先機関の防災、砂防、治山、建築等業務担当課長のほか、今年度から新たに保健福祉及び教育行政の担当課長もメンバーに加えて実施しました。

会では土砂災害警戒情報発表時の各機関の対応や土砂災害警戒区域等の指定後の避難体制の整備方法や土砂災害ハザードマップ作成などについて、議論が交わされました。

平成26年度地区土砂災害防止対策連絡調整会の実施状況

開催日	県振興局など	参加市町村
4月15日(火)	大島支庁徳之島事務所	徳之島町、天城町、伊仙町
4月16日(水)	大島支庁沖永良部事務所	和泊町、知名町、与論町
4月17日(木)	大島支庁喜界事務所	喜界町
4月18日(金)	大島支庁(徳之島・沖永良部・喜界事務所を除く)	奄美市、大和村、龍郷町、瀬戸内町
4月24日(木)	熊毛支庁	西之表市、中種子町、南種子町、屋久島町
4月30日(水)	始良・伊佐地域振興局	霧島市、始良市、伊佐市、湧水町
5月14日(水)	北薩地域振興局	薩摩川内市、さつま町、阿久根市、出水市、長島町
5月16日(金)	南薩地域振興局	枕崎市、指宿市、南さつま市、南九州市
5月20日(火)	鹿児島地域振興局	鹿児島市、日置市、いちき串木野市、三島村
5月27日(火)	大隅地域振興局	鹿屋市、垂水市、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町、曾於市、志布志市、大崎町

平成26年度鹿児島県土砂災害対策アドバイザー会議

平成26年5月9日(金)に平成26年度第1回目の土砂災害対策アドバイザー会議が開催されました。

会議には県の土砂災害対策アドバイザーの委員として委託している5名の学識経験者にご出席いただき、近年の土砂災害箇所の復旧状況や桜島・霧島山への対応等について砂防課より説明を行い、復旧対策等について助言をいただきました。

【土砂災害対策アドバイザー】

下川 悦郎 鹿児島大学地域防災教育研究センター特任教授
 北村 良介 鹿児島大学名誉教授
 地頭 隆 鹿児島大学農学部教授
 井村 隆介 鹿児島大学院理工学研究科地球環境科学専攻准教授
 酒匂 一成 鹿児島大学大学院理工学研究科海洋土木工学専攻准教授



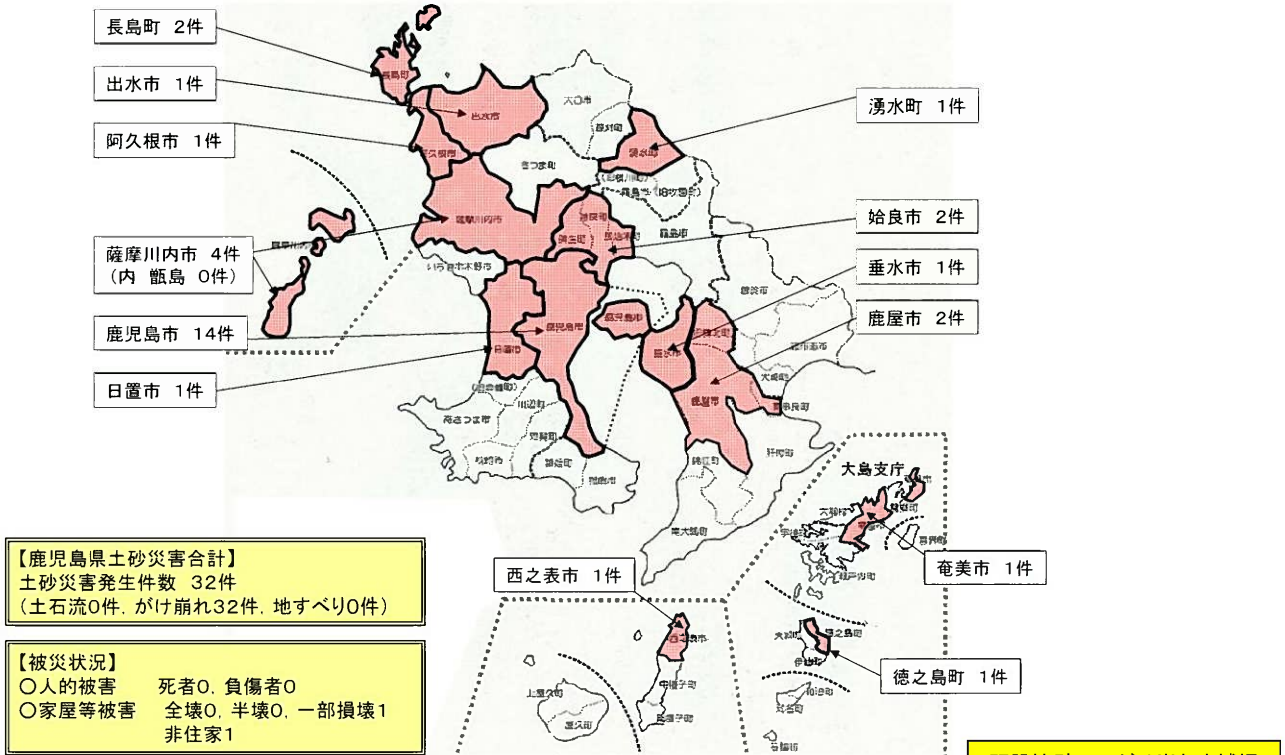
H26梅雨前線豪雨に伴う土砂災害発生状況

今年、奄美地方で平年並みの5月11日ごろ梅雨入りし、平年より14日も遅い7月13日ごろに梅雨明けし、県本土は、平年より2日遅い6月2日ごろ梅雨入りし、平年より2日遅い7月16日ごろ梅雨明けしました。

梅雨の期間中の降水量は、奄美市名瀬1,033.0mm(平年比154%)、瀬戸内町古仁屋1,224.5mm(同220%)、鹿児島914mm(同148%)、種子島908mm(同164%)など平年を大きく上回った。また、台風7号の接近や台風8号の本土上陸など土砂災害等の危険が高まりました。

梅雨前線豪雨及び台風等による土砂災害が鹿児島県内で32件発生し、幸いにも人的被害はありませんでしたが、一部損壊1戸、非住家損壊1戸の被害が発生しました。

平成26年の梅雨前線豪雨による土砂災害発生件数(平成26年7月16日現在)



薩摩川内市 内門2地区 がけ崩れ被害状況



始良市蒲生町 火の宇都3地区 がけ崩れ状況

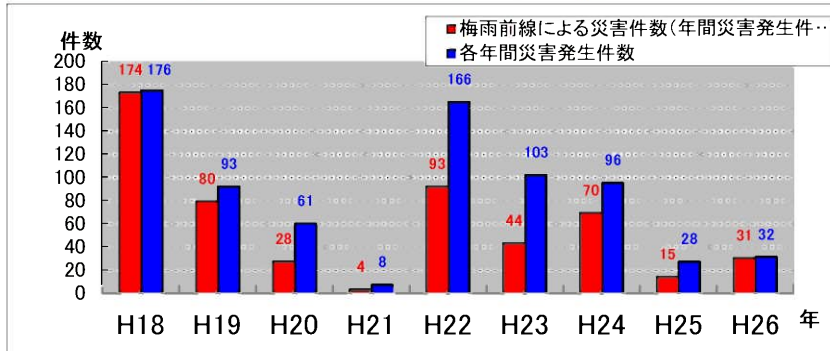


薩摩川内市 湯之元1地区 施設効果事例

既設擁壁にてがけ崩れを捕捉

保全人家

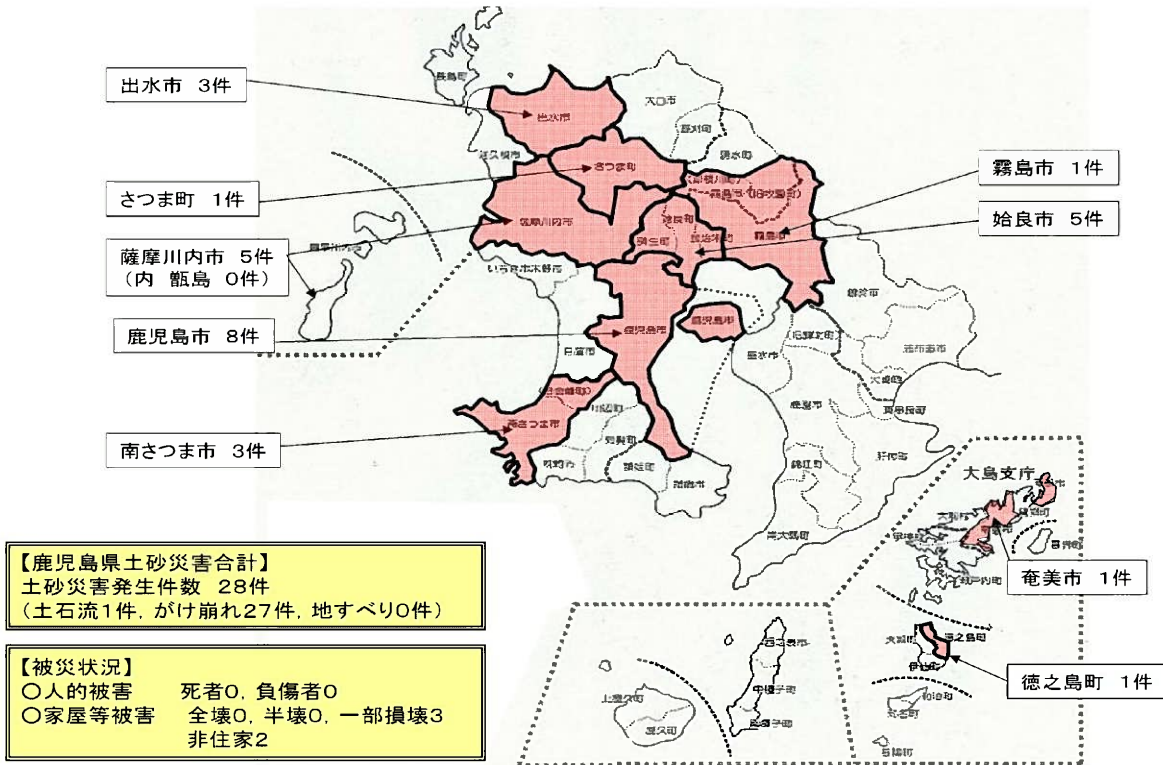
◎近年の梅雨前線の土砂災害と年間土砂災害の比較(H26.7.16現在)



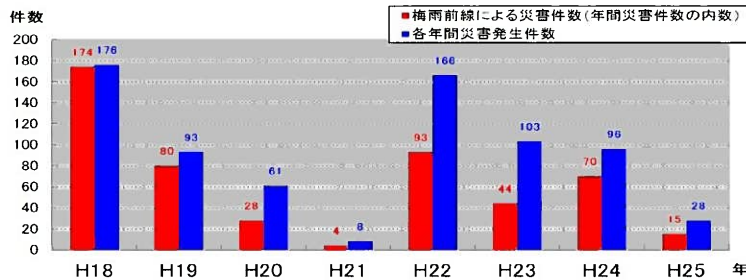
平成25年土砂災害発生状況

平成25年は鹿児島県内で土石流、がけ崩れ等の土砂災害が28件発生し、そのうち梅雨前線豪雨による土砂災害が県本土を中心に15件発生しました。幸いにも人的被害はありませんでしたが、一部損壊3戸、非住家損壊2戸の被害が発生しました。

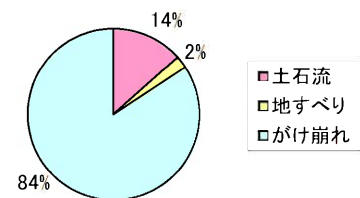
平成25年の鹿児島県内の土砂災害発生件数(平成25年12月31日現在)



近年の梅雨前線の土砂災害と年間土砂災害の比較



鹿児島県における土砂災害発生形態割合(H18~H25)



平成25年度における土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは？

大雨により土砂災害の発生するおそれが高まったとき、鹿児島県と気象台が共同で市町村単位に発表する情報です。住民の方々の自主避難の目安にさせていただいたり、市町村の防災活動や避難勧告等の判断材料として活用していただくことを目的としています。

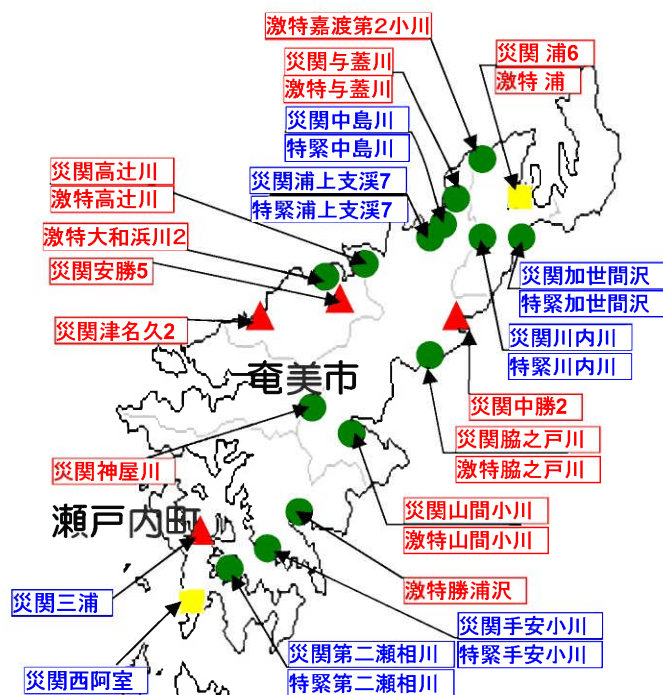
平成25年度においては、5回の土砂災害警戒情報が発表されました。

回数	発表日時	発表時刻	発表対象市町村	発生件数	被害状況	
1	平成25年6月9日からの一連の降雨	第1号	6月9日 9:25	※43市町村単位	南種子町, 屋久島町	0
		第4号	6月9日 20:35	※43市町村単位	鹿児島市, 出水市, 伊佐市, さつま町, 曾於市, 志布志市, 大崎町, 鹿屋市, 垂水市	2
2	平成25年6月25日からの一連の降雨	第1号	6月25日 9:55	※43市町村単位	鹿児島市, 出水市, 伊佐市, さつま町, 曾於市, 志布志市, 大崎町, 鹿屋市, 垂水市	9
		第8号	6月26日 17:35	※43市町村単位	十島村	2
3	平成25年6月28日からの一連の降雨	第1号	6月28日 13:20	※43市町村単位	十島村	0
		第2号	6月28日 19:20	※43市町村単位	鹿児島市, 薩摩川内市, 日置市, 霧島市, 伊佐市, いちき串木野市, 始良市, さつま町, 湧水町, 南さつま市, 垂水市, 南九州市, 錦江町	1
4	平成25年9月1日からの一連の降雨	第1号	9月1日 11:25	※43市町村単位	鹿児島市, 薩摩川内市, 日置市, 霧島市, 伊佐市, いちき串木野市, 始良市, さつま町, 湧水町, 南さつま市, 南九州市, 錦江町	13
		第13号	9月2日 18:45	※43市町村単位	鹿児島市, 鹿屋市, 枕崎市, 指宿市, 垂水市, 薩摩川内市, 日置市, 霧島市, いちき串木野市, 南さつま市, 南九州市, 始良市, さつま町, 大崎町, 東串良町, 肝付町, 伊佐市, 湧水町	3
5	平成25年9月4日からの一連の降雨	第1号	9月4日 0:05	※43市町村単位	鹿児島市, 鹿屋市, 枕崎市, 指宿市, 垂水市, 薩摩川内市, 日置市, 霧島市, いちき串木野市, 南さつま市, 南九州市, 始良市, さつま町, 大崎町, 東串良町, 肝付町, 伊佐市, 湧水町	18
		第10号	9月4日 12:55	※43市町村単位	鹿児島市, 鹿屋市, 枕崎市, 指宿市, 垂水市, 薩摩川内市, 日置市, 霧島市, いちき串木野市, 南さつま市, 南九州市, 始良市, さつま町, 大崎町, 東串良町, 肝付町, 伊佐市, 湧水町	1
5回(一連の降雨)					43	1 (14%)

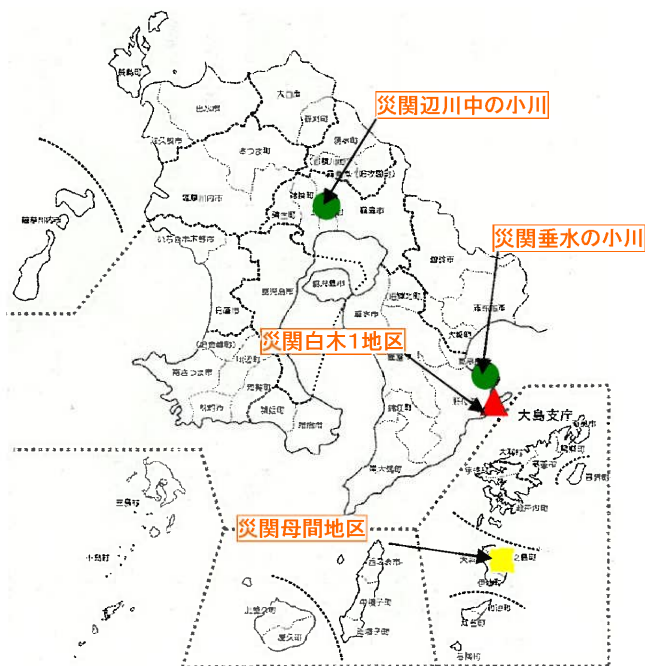
平成22・23・24年土砂災害の対応状況

平成22, 23, 24年は、梅雨前線等の集中豪雨により奄美地方を中心に鹿児島県内の多くの箇所です砂災害が発生し、人的被害や家屋被害を受けました。

災害関連緊急砂防事業、砂防激甚災害対策特別緊急事業(H23～H25)、特定緊急砂防事業(H24～H26)等により早期復旧及び抜本的対策工事を推進しています。



H22・23年の災関等実施箇所位置図(奄美大島)



H24年の災関実施箇所位置図(県全域)

H22年度災害

県本土

事業名	被災箇所名	進捗状況
砂防激甚災害対策特別緊急事業	南大隅町 根占山本	施工中

奄美

事業名	被災箇所名	進捗状況
砂防激甚災害対策特別緊急事業	奄美市外1村 与蓋川外6件	4箇所完成 3箇所施工中
地すべり激甚災害対策特別緊急事業	龍郷町 浦6地区	施工中

H23年度災害

奄美

事業名	被災箇所名	進捗状況
災害関連緊急砂防事業	龍郷町 加世間沢	完成
特定緊急砂防事業	龍郷町外1市1町 加世間沢外5件	6箇所施工中

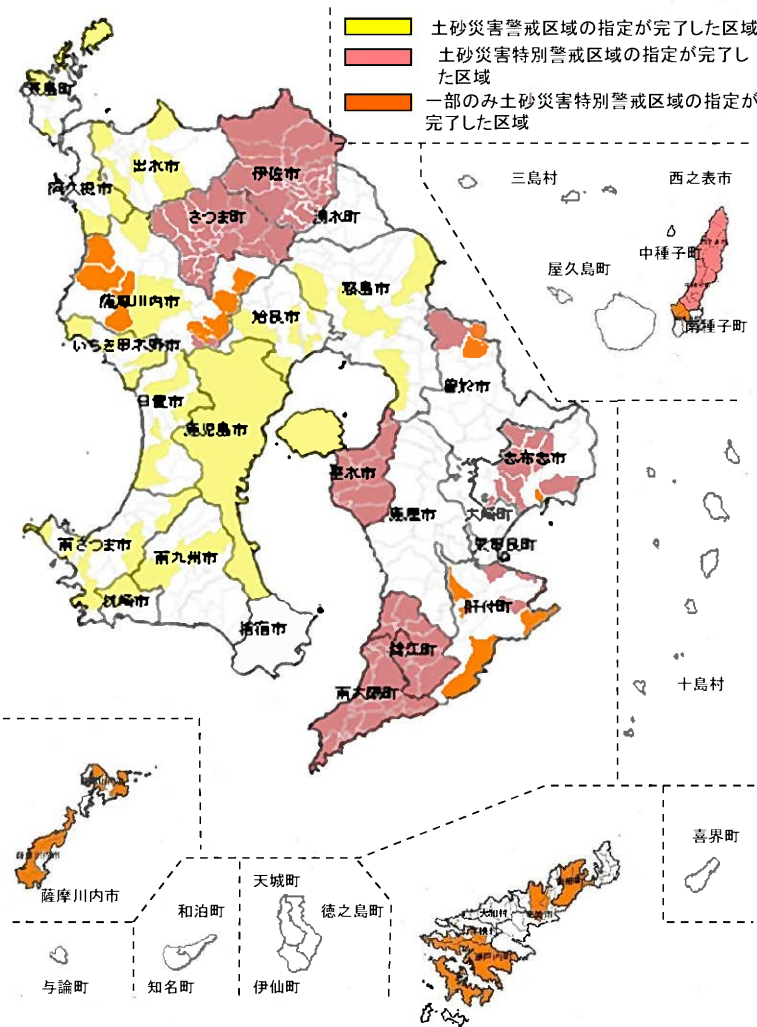
H24年度災害

県本土・奄美

事業名	被災箇所名	進捗状況
災害関連緊急砂防事業	肝付町外1市 垂水の小川外1件	1箇所施工中, 1箇所完成
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	肝付町 白木1地区	完成
災害関連緊急地すべり事業	徳之島町 母間地区	完成

土砂災害警戒区域等の指定状況

平成26年8月1日現在



●土砂災害警戒区域に指定されると

警戒避難体制の整備(7条)

土砂災害から生命及び身体を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備が図られます。

●土砂災害特別警戒区域に指定されると

1. 特定開発行為に対する許可制(9条)

住宅宅地分譲や、老人ホーム・病院などの災害時要援護者関連施設の建築を目的とした開発行為には許可が必要です。

2. 建築物の構造規制(23条)

居室を有する建築物の構造が、想定される衝撃に対し安全かどうか、建築前に建築確認がされます。

3. 建築物の移転及び支援措置(25条)

著しい損壊が生じるおそれのある建築物の所有者等に対し、移転等の勧告が図られ勧告による移転者には融資等の支援措置があります。

【支援措置】

- 住宅金融支援機構の融資
- がけ地近接等危険住宅移転事業による補助

●市町村の役割(警戒避難体制の整備)

- 1 市町村地域防災計画に、土砂災害を防止するために必要な警戒避難体制に関する事項について定める。(7条1項)
- 2 土砂災害に関する情報の災害時要援護者施設への伝達方法を定める。(7条2項)
- 3 ハザードマップ作成等の措置を講じる。(7条3項)

●県の役割(市町村の支援)

- 1 土砂災害警戒区域等を指定する。
- 2 土砂災害警戒情報、雨量情報等を発信する。

鹿児島県における土砂災害警戒区域等の指定状況

市町村名	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		合計	
	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別
日置市	480	0																					480	0
霧島市	787	0													9	9							796	9
いちき串木野市	243	0																					243	0
南さつま市	162	0	83	0	243	0									15	14							503	14
始良市	306	0																					306	0
鹿児島市			301	0					2,966	0													3,267	0
枕崎市			24	0	116	0									6	6							146	6
阿久根市			195	0	204	0											11	6					410	6
出水市			164	0	166	0											2	2					332	2
薩摩川内市			614	0	5	0									18	11	429	387	290	265			1,356	663
南九州市			13	0	220	0									6	5							239	5
長島町					271	0																	271	0
垂水市(H20完)					49	42	137	105	165	142					-7								351	282
錦江町(H21完)					154	150	29	28	51	48	83	80											317	306
南大隅町(H21完)									279	253	197	173			-3								476	423
さつま町(H23完)									400	378	400	378	400	372	609	558							1,409	1,308
伊佐市(H23完)									302	288	302	288	257	253	154	145							713	686
肝付町													72	69	84	71	139	133	89	84			384	357
西之表市(H25完)															113	104			89	85			202	189
指宿市															13	8					2	0	15	8
屋久島町															12	9							12	9
鹿屋市															16	14	8	8					24	22
曾於市															6	6	125	116	27	24			158	146
大崎町															1	1							1	1
志布志市															150	146	86	82	115	110			351	338
奄美市															121	114	72	63					193	177
瀬戸内町															4	2	59	39	50	45			113	86
徳之島町															4	4							4	4
中種子町(H25完)																	65	58	13	13			78	71
天城町																	6	5					6	5
宇検村																	16	12					16	12
大和村																			6	6			6	6
龍郷町																			35	28			35	28
南種子町																			32	31			32	31
喜界町																			2	2			2	2
合計	1,978	0	1,394	0	1,428	192	166	133	3,461	443	982	919	729	694	1,341	1,217	1,018	911	748	693	2	0	13,247	5,202
(35市町村)	(5市)		(7市)		(9市町)	(2市町)	(2市町)	(2市町)	(4市町)	(3市町)	(4市町)	(4市町)	(3市町)	(3市町)	(18市町)	(18市町)	(12市町)	(17市町)	(11市町)	(11市町)	(11市町)		(35市町村)	(30市町村)

「土砂災害防止の集い2014」を開催しました

土砂災害による被害の防止・軽減を図るため、梅雨期を前に市町村長をはじめ、防災担当者及び一般県民の土砂災害に対する意識高揚をめざす取組のひとつとして、市町村社会基盤整備推進協議会と県の共催で「土砂災害防止の集い2014」を開催しました。

今年度は、基調講演の他に、龍郷町と徳之島町において取り組まれた災害時の避難対策や今後の取組等についてご報告いただき、これからの防災を考える上での契機となりました。集いには、市町村長、市町村防災担当者及び建設技術者等の防災関係者など約300名が参加しました。

◎日 時 平成26年4月23日(水) 12時50分～15時20分

◎場 所 市町村自治会館

◎プログラム

■ 基調講演 その1

「桜島大正噴火の随伴災害」

岩松 暉(鹿児島大学名誉教授)

■ 基調講演 その2

「土石流に関する表現方法(呼称)の変遷」

西本 晴男(筑波大学教授)

■ 災害を振り返って～我がまちの防災対策～

・龍郷町 徳田 康光 町長

・徳之島町 香山 泰久 副町長



会場の様子



岩松鹿児島大学名誉教務の講演



西本筑波大学教授の講演



徳田龍郷町長の講演



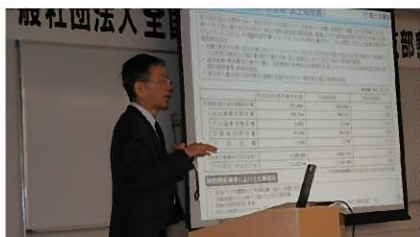
香山徳之島副町長の講演

“(一社)全国治水砂防協会鹿児島県支部懇談会”の開催

平成26年4月23日(水)、(一社)全国治水砂防協会鹿児島県支部懇談会が開催されました。

当懇談会は、全国治水砂防協会の支部活動として行われるもので、当日は、国土交通省水管理・国土保全局砂防部の大野宏之部長による「平成26年度砂防事業の展開」、全国治水砂防協会の岡本正男理事長による「砂防に関する最近の話題」と題しての講演が行われました。

引き続き、大隅河川国道事務所 加藤仁志所長により「桜島の火山砂防」と鹿児島県 植野利康砂防課長による「鹿児島県の砂防事業」についての話題提供があり、その後、県内の17市町村長等との意見交換会が行われました。



大野砂防部長



岡本理事長



会場の様子

平成25年度防災教育の推進(実績)

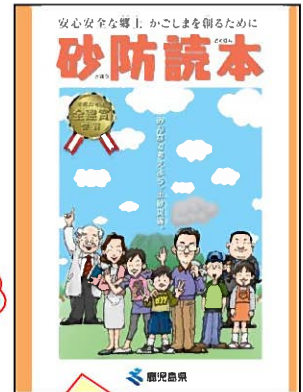
土砂災害の防止には、砂防堰堤等の整備によるハード対策の他、地域住民が適切な判断・行動をとることが必要であり、小中学校等における土砂災害に対する防災教育を充実し、子供の頃から土砂災害に関する知識を涵養することが重要となります。

このため、県では過去の大災害等を経験したことにより得た教訓、土砂災害に関する知識等を後世・次世代に伝承し、災害時に迅速的確な避難行動がとれるよう、鹿児島を題材とした『砂防読本』を平成22年7月に作成しました。また各地域振興局において管内の小中学校を訪問し、『砂防読本』を活用した出前講座や現場見学会を開催しています。

砂防読本を活用した出前講座・現場見学会実施状況（平成25年度実績）

実施日	振興局等	学校名	学年	参加人数	現場見学会	
1	H25.5.30	始良・伊佐	霧島市立教之原小学校	5～6年生	61人	
2	H25.6.6	始良・伊佐	霧島市立福山小学校	1～6年生	24人	
3	H25.6.12	大島	大和村立名音小学校	1～5年生	7人	
4	H25.6.13	屋久島	屋久島町立宮浦小学校	4年生	39人	
5	H25.6.18	熊毛	南種子町立大川小学校	1～6年生	15人	
6	H25.6.18	大島	龍郷町立赤徳小・中学校	小6年生	11人	
7	H25.6.19	大島	大和村立大棚小学校	5～6年生	6人	
8	H25.6.21	瀬戸内	瀬戸内町立伊子茂小学校	1～6年生	8人	
9	H25.6.24	大島	奄美市立市小・中学校	小2～中2	5人	○
10	H25.6.26	瀬戸内	宇検村立久志小・中学校	小1～中3	10人	
11	H25.6.27	大島	大和村立大和小学校	5～6年生	19人	○
12	H25.6.28	大島	奄美市立佐仁小学校	3～6年生	7人	○
13	H25.6.28	喜界	喜界町立早町小学校	4～6年生	50人	○
14	H25.7.2	大島	龍郷町立秋名小学校	1～6年生	16人	○
15	H25.7.5	大島	龍郷町立龍瀬小学校	5～6年生	16人	○
16	H25.7.11	大隅	肝付町立内之浦小学校	4年生	17人	○
			肝付町立岸良小学校	4人		
17	H25.7.21	瀬戸内	宇検村内の小学校	1～6年生	15人	○
18	H25.8.4	瀬戸内	瀬戸内町内の小学校	1～6年生	32人	○
19	H25.12.6	北薩	さつま町立山崎小学校	5年生	26人	○
20	H26.1.28	北薩	長島町立汐見小学校	1～6年生	10人	○
21	H26.2.13	沖永良部	和泊町立国頭小学校	5年生	18人	○
22	H26.2.20	大島	龍郷町立龍南中学校	1年生	34人	○

計450名参加



『防災教育の推進（砂防読本の作成）』は、地域の防災力を高めるための取組が評価され、全日本建設技術協会から平成22年度「全建賞」の表彰を受けました。

○ 出前講座の様子



福山小学校(霧島市)【H25.6.6】



大和小学校(大和村)【H25.6.27】

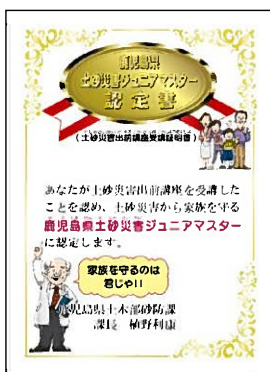
○ 現場見学会の様子



山崎小学校(さつま町)【H25.12.6】
(白石川工区)



田検小学校(宇検村)【H25.7.21】
(湯湾5工区)



「土砂災害ジュニアマスター認定書」



宮浦小学校(屋久島町)【H25.6.13】

出前講座終了後に、クイズ形式の検定などを行い、一人ひとりに「県土砂災害ジュニアマスター認定書」が贈られました。

第9回土砂災害・全国統一防災訓練の実施

6月の土砂災害防止月間の取組として、平成26年6月1日(日)に地域住民や市町村、県、国、防災機関等が参加して「第9回土砂災害・全国統一防災訓練」を実施しました。

これは土砂災害に対する警戒避難体制の強化や防災意識の向上を目的として平成18年度から実施しているもので、県や市町村、消防団、地域住民の方々など県内約950名が参加し、土砂災害を想定した実働避難訓練や県・市町村の防災業務担当者間における情報伝達訓練を実施しました。

参加市町村数 17市16町3村 計36市町村(※2市4町1村は別日程で実施予定)



【曾於市】
気象情報、災害情報収集状況



【薩摩川内市】
倒壊家屋からの救出訓練



【始良市】
ワールドカフェの手法を使ったグループワーク



【霧島市】
災害伝言ダイヤル講座



【鹿屋市】
指定避難所への避難



【志布志市】
土砂埋没車両からの救出訓練

土砂災害の恐れのある災害時要援護者関連施設に関する調査結果

鹿児島県(砂防課、保健福祉部、青少年男女共同参画課、学校施設課)は、土砂災害の恐れのある災害時要援護者関連施設について、毎年見直しを行うこととしており、今回その調査結果がまとまりました。

県は、その結果を市町村へ通知するとともに、災害時要援護者関連施設に係る土砂災害対策を県の重点施策と位置づけ、ハード・ソフト両面から積極的に推進していきます。

【調査結果】

平成26年3月31日時点

	所管別	施設数	土砂災害危険箇所・土砂災害警戒区域の中にある施設数	
			土砂災害危険箇所の中にある施設数	土砂災害警戒区域の中にある施設数
災害時要援護者関連施設※1	保健福祉部※2	(4,506) 4,777	(546) 571	(452) 481
	青少年男女共同参画課※3	(952) 962	(125) 124	(88) 88
	学校施設課※4	(103) 104	(25) 25	(20) 21
	合計	(5,561) 5,843	(696) 720	(560) 590

※1: 児童福祉施設、老人福祉施設、身体障害者更生援護施設、知的障害者援護施設、精神障害者社会復帰施設、医療提供施設、幼稚園など

※2: 医療施設、老人ホームなどであるが、うち1箇所は鹿児島市所管の救護施設を含む

※3: 私立幼稚園、保育所、児童館など

※4: 公立幼稚園、特別支援学校など

※5: 上段括弧書きは、平成25年3月31日時点

土砂災害防止に係る作文・絵画の募集

土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害の体験や様子、土砂災害のおそろしさを訴えるもの、砂防施設を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことを題材にした絵画や作文を募集しています。

応募していただいた方には、応募記念品を用意しております他、絵画、作文の小、中学生部門毎に、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を予定しておりますので、たくさんのご応募をお待ちしております。

作文・絵画・ポスター募集のチラシ

土砂災害防止月間
6/1~30
がけ崩れ防止週間 8/1~7

大雨きけん!! 早めの避難を!!

平成26年度土砂災害防止についての
絵画・作文を募集します

土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害のようすや砂防しせつ(砂防えんじょうなど)を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことをドンドン選ってください。

みんなで避難

応募について

内容・大きさ	絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で小学生低学年は2枚程度、高学年は4枚程度、中学生は5枚程度。どちらも未発表のものに限ります。	
応募期間	6月1日～9月15日まで	応募資格 小学生・中学生
送り先	あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、都道府県庁砂防主管課「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて	
賞	最優秀賞／優秀賞	発表 平成27年2月中旬
表彰	平成27年3月中に国土交通省又は各都道府県において行います。平成25年度の入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトをご覧ください。 http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_h25.html	

作文・絵画の応募について

応募テーマ

土砂災害の体験や様子、土砂災害のおそろしさを訴えるもの、砂防施設を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことなど

応募資格

絵画・版画、ポスター、作文ともに小・中学生
※応募者の学校名、学年、氏名を明記してください
※応募作品は未発表のものに限ります

応募内容

土砂災害またはその防止対策に関するもの
・絵画: 作品の種類、サイズは自由
・作文: 400字詰め原稿用紙で小学校1～3年生は2枚程度、4～6年生は4枚程度、中学生は5枚程度

応募期間

平成26年6月1日～平成26年9月15日まで

送り先・問い合わせ先

鹿児島県庁砂防課工事事務係
住所: 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
電話番号: 099-286-3614
FAX番号: 099-286-5627

土砂災害防止月間・街頭PR活動

平成26年5月30日に鹿児島市の中町アーケード内(山形屋前)で土砂災害防止月間の広報活動の一環として、街頭PRを行いました。

この街頭PRに国土交通省大隅河川国道事務所、鹿児島市、鹿児島県町村会及びNPO法人鹿児島砂防ボランティア協会のご協力をいただき、通行中の県民の方々に土砂災害防止啓発チラシの配布と説明を行いました。

実施日時: 平成26年5月30日(金) 10:30～11:30
実施場所: 鹿児島市、中町アーケード内(山形屋前)
配布枚数: 1,500枚
参加人数: 27人



地域防災リーダー養成講座

県では、防災に関する実践的知識と技術を有し、防災活動等の指導的役割を担う人材を鹿児島県地域防災リーダーとして育成するため「県地域防災リーダー養成講座」を年2回県防災研修センター(始良市)で開催しています。

7月27日(日)に開催された第1回目の講座では、県土木部砂防課の植野課長が近年の土砂災害発生状況やその対策について講義を行い、各地域公民館長や自主防災組織リーダーなど38人が出席し、熱心に聞き入っていました。



植野砂防課長による講義



熱心に聞き入る受講者

砂防関係施設の長寿命化計画策定ガイドライン(案)について

平成26年6月に「砂防関係施設の長寿命化計画策定ガイドライン(案)」が公表されました。ガイドラインでは、既存の砂防関係施設の機能低下を防止し、所定の機能及び性能を長期にわたり維持・確保し続けるために、長寿命化計画を策定し、維持、修繕、改築、更新などの対策を的確に実施していく必要があるとしております。内容の詳細については、下記の国土交通省ホームページをご覧ください。

○国土交通省ホームページ http://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/index.html
(ホーム >> 水管理・国土保全トップ >> 指針・マニュアル>>砂防)

口永良部島の火山噴火について

鹿児島県屋久島町の口永良部島の新岳で8月3日の12時24分に、1980年9月以来34年ぶりの噴火が発生し、火口縁上800m以上も噴煙が上がりました。

気象庁は同日の12時50分には、火山活動が高まっていることから、火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1(平常)から3(入山規制)へと引き上げました。なお、口永良部島で噴火警戒レベルを3へ引き上げたのは平成20年10月27日以来のことです。今後は、各関係機関と連携しながら、今後の火山活動を注視していきます。



位置図



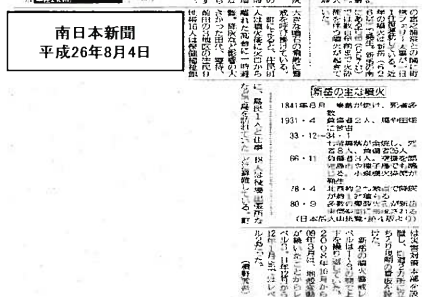
口永良部島 地形図



南西側より新岳周辺撮影: 気象庁提供



西側より新岳火口周辺撮影: 気象庁提供



















































平成26年度砂防ボランティア活動等功労者の表彰について

砂防ボランティア全国連絡協議会では、砂防ボランティア活動及び砂防ボランティア団体の運営発展に関して顕著な功労があり、他の模範として推奨に値すると認められる個人を「砂防ボランティア活動等功労者」として、平成25年度から表彰していますが、平成26年6月5日に開催された「平成26年度砂防ボランティア全国のつどい」では21名の表彰がありました。

うち鹿児島県関係者は、NPO法人 鹿児島砂防ボランティア協会の稲田 博氏、持増 隼人氏、羽田 忠彦氏、上舞 一三氏、柏田 賢一氏の5名が表彰されました。

平成26年度砂防課職員紹介

TEL:099-286-3618

<p>課長補佐 山崎 安弘 (内線3612)</p> 	<p>参事兼 砂防課長 植野 利康 (内線3611)</p> 	<p>技術補佐 (土砂災害防止推進班長) 谷口 浩幸 (内線3613)</p> 												
<p style="text-align: center;">工事事務係</p> <p>○区域指定・管理に関すること ○予算・広報に関すること</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>主幹兼 工事事務係長</p>  <p>藤田 真一</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>専門員 予算・決算 に関すること</p>  <p>高野 浩</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>主査 議会、訴訟、砂防指 定管理に関すること</p>  <p>網代 ますみ</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>主査 給与、公有財産、 広報に関すること</p>  <p>磯長 仁美</p> </td> </tr> </table>	<p>主幹兼 工事事務係長</p>  <p>藤田 真一</p>	<p>専門員 予算・決算 に関すること</p>  <p>高野 浩</p>	<p>主査 議会、訴訟、砂防指 定管理に関すること</p>  <p>網代 ますみ</p>	<p>主査 給与、公有財産、 広報に関すること</p>  <p>磯長 仁美</p>	<p style="text-align: center;">傾斜地保全係</p> <p>○急傾斜、地すべりに関すること ○土砂災害警戒情報に関すること</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>技術主幹兼 傾斜地保全係長</p>  <p>阿部 和矢</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>技術主査 情報基盤総合整備 事業に関するこ と</p>  <p>石田 知謙</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>技術主査 急傾斜事業に関 すること</p>  <p>羽生 貴生</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>土木技師 地すべり事業に 関すること</p>  <p>山本 泰士</p> </td> </tr> </table>	<p>技術主幹兼 傾斜地保全係長</p>  <p>阿部 和矢</p>	<p>技術主査 情報基盤総合整備 事業に関するこ と</p>  <p>石田 知謙</p>	<p>技術主査 急傾斜事業に関 すること</p>  <p>羽生 貴生</p>	<p>土木技師 地すべり事業に 関すること</p>  <p>山本 泰士</p>	<p style="text-align: center;">砂防係</p> <p>○砂防事業に関すること ○火山防災対策に関すること</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>技術主幹兼 砂防係長</p>  <p>綾織 孝文</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>技術専門員 砂防事業の実施 に関すること</p>  <p>上穂木 博明</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>技術主査 砂防事業の予算、 火山防止対策に 関すること</p>  <p>武井 康文</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>土木技師 砂防事業の実施、 砂防指定地に 関すること</p>  <p>塩満 伸也</p> </td> </tr> </table>	<p>技術主幹兼 砂防係長</p>  <p>綾織 孝文</p>	<p>技術専門員 砂防事業の実施 に関すること</p>  <p>上穂木 博明</p>	<p>技術主査 砂防事業の予算、 火山防止対策に 関すること</p>  <p>武井 康文</p>	<p>土木技師 砂防事業の実施、 砂防指定地に 関すること</p>  <p>塩満 伸也</p>
<p>主幹兼 工事事務係長</p>  <p>藤田 真一</p>	<p>専門員 予算・決算 に関すること</p>  <p>高野 浩</p>	<p>主査 議会、訴訟、砂防指 定管理に関すること</p>  <p>網代 ますみ</p>	<p>主査 給与、公有財産、 広報に関すること</p>  <p>磯長 仁美</p>											
<p>技術主幹兼 傾斜地保全係長</p>  <p>阿部 和矢</p>	<p>技術主査 情報基盤総合整備 事業に関するこ と</p>  <p>石田 知謙</p>	<p>技術主査 急傾斜事業に関 すること</p>  <p>羽生 貴生</p>	<p>土木技師 地すべり事業に 関すること</p>  <p>山本 泰士</p>											
<p>技術主幹兼 砂防係長</p>  <p>綾織 孝文</p>	<p>技術専門員 砂防事業の実施 に関すること</p>  <p>上穂木 博明</p>	<p>技術主査 砂防事業の予算、 火山防止対策に 関すること</p>  <p>武井 康文</p>	<p>土木技師 砂防事業の実施、 砂防指定地に 関すること</p>  <p>塩満 伸也</p>											
<p style="text-align: center;">土砂災害防止推進班</p> <p>○土砂災害警戒区域等に関すること ○ソフト対策等(防災訓練、防災教育)に関すること</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>主査 土砂災害警戒区域等の指 定、急傾斜、地すべり指 定管理、防災訓練に関す ること</p>  <p>相星 治美</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>技術主査 土砂法に係る企 画調整、市町村 支援に関するこ と</p>  <p>戸田 洋一</p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>主事 警戒区域の指定 事務に関するこ と</p>  <p>諏訪下 大紀</p> </td> </tr> </table>				<p>主査 土砂災害警戒区域等の指 定、急傾斜、地すべり指 定管理、防災訓練に関す ること</p>  <p>相星 治美</p>	<p>技術主査 土砂法に係る企 画調整、市町村 支援に関するこ と</p>  <p>戸田 洋一</p>	<p>主事 警戒区域の指定 事務に関するこ と</p>  <p>諏訪下 大紀</p>								
<p>主査 土砂災害警戒区域等の指 定、急傾斜、地すべり指 定管理、防災訓練に関す ること</p>  <p>相星 治美</p>	<p>技術主査 土砂法に係る企 画調整、市町村 支援に関するこ と</p>  <p>戸田 洋一</p>	<p>主事 警戒区域の指定 事務に関するこ と</p>  <p>諏訪下 大紀</p>												

【編集後記】

今年度最初の砂防メールです。4月の定期異動で5名が入替わり、4ヶ月が経過しました。

7月16日には梅雨明けしましたが、今後は台風シーズンとなります。災害への備えを怠りなく、ハード、ソフト対策の計画的な執行に努め、早期の効果発現を目指しましょう。また、避難行動の主体である地域住民等に対し、防災意識の向上を図るために実施している様々な取組(旬な話題)については奮って情報提供してください。今年も『被害者ゼロ』を目指し、砂防行政の推進に取り組んでいきましょう。

(編集長 技術補佐 T・H)

ご意見・ご感想お寄せ下さい

TEL:099-286-3618 FAX:099-286-5627

E-MAIL: sabou@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島県ホームページ: <http://www.pref.kagoshima.jp>

土砂災害発生予測情報システムホームページ: <http://www.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp>

“みんなで防ごう土砂災害”